

平成30年10月3日

行政政策学類と飯舘村 「プログラム協定」締結から半年の活動をお知らせします！

福島大学行政政策学類は、平成29年4月5日に飯舘村との間で「復興連携プログラム」協定を締結しました。

その後半年にわたり、行政政策学類の学生は、村役場や村民主体のNPO、村内集落と共同でさまざまなプロジェクトを企画・実現してきました。

10月には、下記のとおり、集落の交流イベント、「聞き書き」による自分史作成プロジェクトの立ち上げ、活動報告のシンポジウムの3イベントを開催しますので、ぜひとも取材いただけるようお願いいたします。

記

(1) 交流イベント「飯舘村佐須で過ごすまでいな休日2日間」

日時：10月6日(土) 8:30登校～15:00下校

10月7日(日) 11:00～14:00頃まで

場所：飯舘村旧佐須小学校、佐須公民館

内容：廃校となった佐須小学校を2日間限定で復活させるイベントです。

6日は、福島大学生が佐須小学校に「入学」し、佐須小学校の校歌を歌ったり、佐須の住民が先生となった授業を展開します。

7日は、「ワンデー学校カフェ」として、佐須小学校でカフェを開きます。福島大学生に加え、佐須集落や村内各地から住民の皆さんをお誘いした楽しい交流会となります。

(2) 高齢者への「聞き書きプロジェクト」開始

日時：10月16日(火) 13:30～15:30

場所：飯舘村松川仮設住宅集会所

内容：飯舘村は、福島大学行政政策学類大黒ゼミの協力のもと、「大学生による村民聞き書き『自分史』作成プロジェクト」を開始します。10月16日には、その第1回目の聞き取りが、松川仮設住宅集会所で行われ、その模様を公開します。

(3) 秋のオープンキャンパスにて開催

「小さなシンポジウム 飯舘村で私たちがやっていること、目指していること」

日時：10月20日(土) 11:40～12:40

場所：福島大学L-3教室(福島市金谷川1番地)

内容：このシンポジウムでは、4月以降学生が携わった村内での復興連携活動について、学生たち自身が報告します。そして、この活動のなかで見えてきた飯舘村の課題、そして多くの困難にも関わらず奮闘する村民の皆さんの今について報告するとともに、その活動を通して学生が学んだこと、そして彼らが目指す飯舘村復興の姿を語り合います。

シンポジウムの聴衆は、福島未来を担う高校生たちです。福島大学秋のオープンキャンパスに来学する高校生たちが、先輩学生たちの活動と学びを通じて、福島復興について考えます。

また、シンポジウムには、飯舘村の菅野典雄村長にもご登壇いただきます。村長はどんな想いと期待をもって、福島大学生たちの活動を見守っているのでしょうか。そして、大学生や高校生たち若い世代が目指す飯舘村復興と未来のイメージは、村長にまっすぐ伝わるのでしょうか。若い世代と村長との意見交換にご注目ください。

(お問い合わせ先)

行政政策学類准教授 大黒 太郎

電話：024-548-8026

メールアドレス：a027@ipc.fukushima-u.ac.jp

飯舘村佐須 で過ごす までいな休日

佐須小学校、1日だけの復活！

みなさんがともに通った佐須小学校！
その佐須小学校に福島大学生30名が入学します！
一緒に大きな声で懐かしい校歌を歌いましょう！
午前中は楽しい授業、給食はそばと味噌おにぎりです。
“佐須小学生”として、楽しい1日を過ごしましょう！

8時40分：登校
8時50分：朝の朝礼と校長先生の挨拶
9時00分：校歌斉唱
9時10分：掃除の時間
9時50分：1時間目（蕎麦打ち、裁縫教室、クイズ）
11時30分：給食（蕎麦と味噌おにぎり）
13時30分：農業体験（ひまわりの収穫）
15時頃：下校

 10月6日（土） 

2 日間

 10月7日（日） 

＜場所＞
佐須小学校
佐須公民館

佐須小学校カフェ、オープン！

みなさん自慢の佐須小学校が一日だけの喫茶店に。
おいしいコーヒーとかぼちゃ饅頭を食べながら、ふるさと佐須でのんびり過ごしましょう！
ご家族や集落外のお友達もお誘いして、ぜひ多くの方でお越しください。

営業時間：午前11時～午後2時頃まで
カフェはすべて無料。自由な時間にお越しください。

飯舘村のことを知る「第1回までいな村飯舘検定試験」も用意しています。飯舘村のことをどれだけ知っているか、みんなでチャレンジしてみてください！